

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所 明照みつけ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～ 令和8年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 5名	(回答者数)	4名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～ 令和8年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	同一法人内にこども園があり、保育所との連携を密に図ることができる。	・2～3か月に1度、連携会議を行い、情報を共有している。	
2	・公認心理師監修のもと、支援を行っている。 ・保護者からの希望がある時は、速やかに面談できるよう配慮している。	・2～3か月に1度、連携会議を行う際には、公認心理士が保育カウンセラーとして参加し、保育所での関わり方もアドバイスしている。	
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育者との情報交換は、毎回、システム上で行っているが、事業所と家庭での統一した支援方法は難しい。	・母子通園でなく、見学や実践方法を見る機会が少ない。	見学や、研修会の機会を増やし、家庭での関わりに活かしてもらおうとする。
2	・各種マニュアルの周知が不十分である。	・各種マニュアルを周知する機会が少ないため。	・いつでも保護者が閲覧することができるよう、施設内に各種マニュアルを設置する。
3			